



クンドルニュース

Kyushu United Nations Depository Library 九州国連寄託図書館

◆◇注目の1冊◆◇

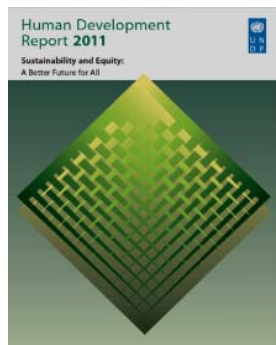
ある国の開発の度合いを調べる本といえば・・・

Human Development Report

(人間開発報告書) <内容>

<最新版>

Human Development Report 2011
UN, 2011 xi, 176p.
Sales No. E.11.III.B.1
ISBN 9780230363311
国連書架 A2



・国連は国の開発を計る指標として国民総生産(GNP)などの経済的指標だけでなく、平均余命、識字率など人間を中心とした人間開発指標を1990年に打出し、毎年各国の人間開発指数を発表。報告書で日本は1990年、91年と93年に世界第1位。最新版では第12位。
・2011年版のテーマは「持続可能性と公平性—より良い未来をすべての人に」。

<所蔵>

第2版1991年版より所蔵。日本語版は初版1994年版より所蔵。

<インターネット> 英語

http://www.beta.undp.org/content/undp/en/home/librarypage/hdr/human_developmentreport2011.html

■国連とエネルギー

～すべての人のための持続可能エネルギーの国際年(2012年)～

International Year of Sustainable Energy for All - 2012

日本では、東日本大震災及び福島原発事故の後、エネルギー問題が重要な課題になっています。

国連総会は2010年12月、すべての人がクリーンで持続可能なエネルギーを利用できることを目指し、国際社会が一年を通して取り組むよう、2012年をエネルギーについての国際年としました。

世界には、30億人以上が調理や暖房に昔ながらのバイオマス(薪や動物の糞など)を使用し、15億人が電氣を利用できず、さらにエネルギーが供給されても料金を支払えない人が数百万人います。貧困の撲滅や生活水準の改善のためには、信頼性が高く、近代的で安価なエネルギー・サービスへのアクセスが欠かせません。

また、人口の増加、一人当たりのエネルギー需要の増加などにより、従来のエネルギー・システムでは維持できないほどの消費レベルに達しています。気候変動など環境や健康への影響も深刻です。再生可能エネルギーの利用、先端エネルギー技術の開発と普及などにより、エネルギーの効率を高め、持続可能なエネルギーの開発に各国政府、民間セクターや非政府組織、国際機関が努力するよう求めています。

<参考資料>

- ・Energy Statistics Yearbook 2008 (UN, 2011)
- ・Energy Balances and Electricity Profiles 2008 (UN, 2011)

<インターネット>

- ・公式サイト (英語) <http://www.sustainableenergyforall.org/>
- ・United Nations (英語) <http://www.un.org/en/events/sustainableenergyforall/>
- ・国際連合広報センター (日本語) http://unic.or.jp/unic/press_release/2516

3月22日は、世界水の日

(World Water Day - 22 March 2012)

地球上には70億人が暮らしています。2050年には90億人に達するものと予測されます。これだけの人を養うには、飲料水だけでなく、食料を作るためにも多量の水が必要となります。2012年のテーマは、

“水と食の安全保障”(Water and Food Security)です。

国連は、あらゆる生物の生きる源である水の大切さや、あなたが毎日使う水について知るよう促しています。



「国連水の日」2012年のロゴマーク

九州国連寄託図書館 〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号 福岡市総合図書館 2階

TEL 092 (852) 0628 URL <http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp>